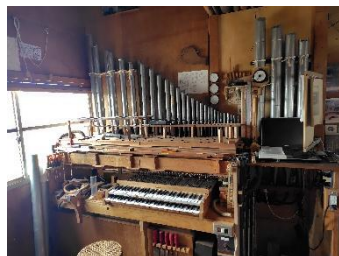




令和7年度第1期所蔵品展 特集展示

須藤オルガン工房の半世紀：その音と形

Half a Century of Suto Orgelbau: Its Sonority and Design—A special display



左から、須藤オルガン工房（内部）／宮崎県立芸術劇場アイザックスターンホール（宮崎県宮崎市／1993年）／模型（日本キリスト教団横須賀小川町教会／神奈川県横須賀市／1986年）。撮影はすべて須藤宏。

1 開催趣旨

横須賀美術館地階所蔵品ギャラリーでは、展示替えごとに異なるテーマを設け、アートの魅力を多角的にご紹介しています。このたびの令和7年度第1期所蔵品展では、横須賀市浦賀に工房を構えるパイプオルガン専門工房「須藤オルガン工房」を特集いたします。

同工房は、1977年に日本人として初めてドイツでオルガン製作のマイスター資格を得た須藤宏^{すとうひろし}（1946年生まれ）により設立されました。オルガンのデザイン、設計から各種の工作、組み立て、整音、調律に至るまで、すべてを精緻で行き届いた作業により完遂させ、高い評価と信頼を得てきた須藤オルガン工房。

その半世紀にわたる歩みを、過去に製作したオルガン10余台の模型と、写真、図面その他の資料等によって振り返ります。知られざる制作現場から見た、オルガンという楽器の新たな魅力をお楽しみください。

2 会期・会場・主催

会 期：令和7（2025）年5月17日（土）～7月6日（日）10時～18時 休館日：6月2日（月）

会場・主催：横須賀美術館（神奈川県横須賀市鴨居4-1）

協 力：須藤オルガン工房

問合わせ先：横須賀市コールセンター046-822-4000（月～金：8時～18時、土日・祝休：8時～16時）

*コンサートなどの関連事業については、HPをご覧ください。<https://www.yokosuka-moa.jp/event/>

3 観覧料

一般 380（300）円／高校生・大学生・65歳以上の方 280（220）円／中学生以下無料

*（ ）内は20名以上の団体料金 *高校生（市内在住または在学に限る）は無料

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名様は無料

プレスリリース関連の問い合わせ先 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居4-1

○ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp>

Eメール kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関すること 総務係：安陪、甲斐 電話 046-845-1211

○展示内容に関すること 担当学芸員：富田、栗林 電話 046-845-1212



●見どころ 1

建築空間に合わせて製作される個性豊かなオルガンの模型が約 10 台

須藤オルガン工房から生まれたオルガンは約 20

台。そのうち半数にあたる約 10 台のオルガンの模型を展示します。会場に合わせて 1 台ずつ製作されるオルガンの、それぞれの個性を模型を

通してご覧ください。画像＝模型（左＝日本キリスト教団横須賀小川町教会／神奈川県横須賀市／1986 年、右＝宮崎県立芸術劇場アイザックスターンホール／宮崎県宮崎市／1993 年）



●見どころ 2

日本初のオルガン製作マイスター^{すとうひろし}須藤 宏 のオルガンづくりを大解剖



オルガンの中はどうなっているのか？どんなパーツでできているのか？どのようにつくられているのか？ オルガンという楽器の知られざる内側を、制作に使われる道具や制作途中の写真などを通じて紹介します。画像＝工房にある須藤氏の工具箱



すとう ひろし
須藤 宏



1946 年神奈川県三浦郡逗子町（現・逗子市）に生まれ、葉山で育つ。3 歳よりヴァイオリン、中学時代よりアマチュア無線を始める。また 1960 年ごろからオルガンに興味を抱く。1965 年上智大学理工学部入学、通信工学を学ぶ。在学中からアルバイト等でオルガン製作の経験を重ね、卒業後は辻オルガン製作所（神奈川県高座郡座間町）でオルガン製作に従事。1971 年渡独。アルビーツ・オルガン製作所（リンダウ市）勤務。1975 年ドイツにて工房を設立、マイスター作品を製作。1977 年ドイツにてオルガン製作マイスター資格を得る。同年、帰国し横須賀市内に工房を設立、現在に至る。

○おもなオルガン設置歴

聖カタリナ大学講堂（愛媛県松山市／1981 年）、中新田バツハホール（宮城県加美郡加美町／1984 年）、日本キリスト教団横須賀小川町教会（神奈川県横須賀市／1986 年）、カトリック北十一条教会（北海道札幌市／1987 年）、パルナソスホール（兵庫県姫路市／1990 年）、宮崎県立芸術劇場アイザックスターンホール（宮崎県宮崎市／1993 年）、山手カトリック教会（神奈川県横浜市／1995 年）、仙台白百合学園聖堂（宮城県仙台市／1998 年）、立正佼成会大聖堂（東京都杉並区／2008 年）、聖光学院小聖堂（神奈川県横浜市／2014 年）ほか。

【要旨用短文】

- 100 字 横須賀市浦賀に工房をかまえ、半世紀近くにわたって日本各地のホールや教会のためオルガンをつくってきた須藤宏。その舞台裏を、写真や模型、その他の資料などから知り、オルガンという楽器の新たな魅力を発見する展覧会。
- 50 字 写真、模型、道具や図面などをおして、日本人初のオルガンマイスターが手掛けたパイプオルガンを知る。
- 20 字 須藤オルガン工房の半世紀、その音と形。

【図版の使用等について】

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。

・作品画像は全図で使用してください。

トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。

・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。

・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。

・WEBに掲載する場合は、解像度72dpi以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。

・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。

・その他、著作権により使用制限がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。

・原稿は掲載前に必ず当館「総務系」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。

・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務系」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。

・掲載誌（紙）、媒体（DVDなど）、URLなどを「総務系」あてに1部以上お送りください。

【交通のご案内】

■電車をご利用の場合

＊京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から
観音崎行バス「ラビスタ観音崎テラス・横須賀美術館前」
下車徒歩2分

＊京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」
下車徒歩5分

■車をご利用の場合

＊横浜横須賀道路馬堀海岸I.C.から約3km（約5分）





令和7年度第1期所蔵品展 特集展示

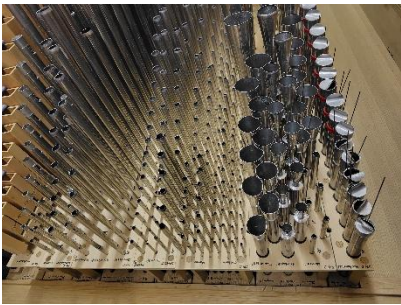
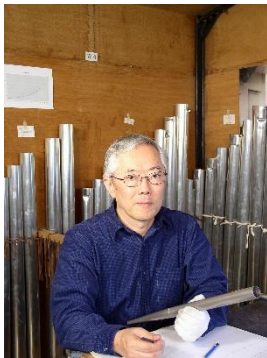
須藤オルガン工房の半世紀：その音と形

Half a Century of Suto Orgelbau: Its Sonority and Design—A special display

掲載図版申込書

FAX：046-845-1215 横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に☑をつけてください。

☐ 	☐ 	☐ 
宮崎県立芸術劇場アイザックスターンホール (宮崎県宮崎市／1993年) 撮影：須藤宏	模型（宮崎県立芸術劇場アイザックスターンホール／宮崎県宮崎市／1993年）	模型（日本キリスト教団横須賀小川町教会／神奈川県横須賀市／1986年）
☐ 	☐ 	☐ 
オルガンの内部（宮崎県立芸術劇場アイザックスターンホール）	須藤オルガン工房（内部）	須藤オルガン工房主宰・須藤宏氏

必ずご記入ください⇒ 貴社名 TEL

貴誌（紙）名 ご担当者様お名前

メールアドレス（画像データ送付先）

ご要望事項（サイズ・解像度など）